

■英国：規制機関、電気・ガス料金の価格上限規制案を発表

ガス・電力市場局（OFGEM）は2018年9月6日、2018年末に導入を予定しているガス・電気料金の価格上限規制（プライスカップ規制）の案を発表した。ガス・電気両方の供給を受け、料金の支払方法を口座引落としとしている標準的な需要家の場合、料金上限を年間1,136ポンド（約16万5,000円）に規制する内容となっている。これにより、1,100万軒超の需要家の料金が、年間平均で約75ポンド（約1万1,000円）削減でき、その削減額は合計で約10億ポンド（約1,449億円）に上ると見込んでいる。料金の上限額は毎年4月と10月に見直すとしており、プライスカップ規制は最長で2023年まで継続する予定。今後OFGEMは2018年10月8日までこの案に関する意見募集を行い、最終的に11月に内容を決定するとしている。